

PLASTICOLORS社、電子実験ノート BIOVIA NOTEBOOKを使用して コラボレーションと情報共有を強化

ケーススタディ



Plasticolors社

- ・熱硬化性プラスチックおよび塗装・コーティング業界向けにカスタムの顔料と化学分散剤を提供するメーカーPlasticolors社は、電子実験ノートを使用した研究開発部門の効率化を検討していました。
- ・研究開発プロセスが合理化され新しいカスタム製品をより迅速に製品化できるようになりました。
- ・すべてのデータがELNに入力され1か所で保存されることで、同僚やチーム間の情報共有が容易になりました。

カスタム製品の開発事業が成長し、研究開発部門への需要が増加

熱硬化性プラスチックおよび塗料・コーティング業界向けにカスタムの顔料と化学分散剤を提供するメーカーPlasticolors社は、研究開発部門の効率化を目的として、電子実験ノート「BIOVIA Notebook」を導入しました。BIOVIA Notebookが提供する高度な技術情報によってPlasticolors社の研究開発プロセスは合理化され、新しいカスタム製品の製品化に要する時間が短縮されています。

Plasticolors社は技術と製品の開発事業に注力しており、現在では幅広い研究開発サービスを顧客に提供するに至りました。同社が顧客に保証する品質、スピード、サービスという価値を実現するため、研究開発部門には大きな期待がかかっています。

従来、Plasticolors社の実験室では研究開発プロセスで行う実験や作業を紙ベースのノートに記録しており、大部分の情報は、マイクロソフト社のWordやExcelにまとめてからプリントアウトされ、紙のノートに綴じられていました。この時間のかかるプロセスのせいで、情報の入手や同僚間での共有が煩雑なものになっていました。

Plasticolors社のコーティング・プロセス開発エンジニア兼ELNチームリーダーであるDavid Hyde氏はこう語ります。「新しい技術を検討するうえで最も重視した点の一つがグループ内や社内の各部門間における情報へのアクセス性でした。また、セキュリティも不可欠な要件でした」。

Plasticolors社は社内でフォーカスグループを結成して、新しいシステムへの要望を収集しました。このグループにより、メンテナンスの容易性、あらゆる階層におけるセキュリテ

「この新しいシステムのおかげで、研究開発部門や他部門との間での情報共有が効率よく進められるようになっただけでなく、必要なセキュリティも確保されています」

—David Hyde氏
コーティングプロセス開発エンジニア
兼ELNチームリーダー
Plasticolors社

「この製品のシンプルで効率的なインターフェースは、ユーザーから使いやすいと評判です」

—David Hyde氏
コーティングプロセス開発エンジニア
兼ELNチームリーダー
Plasticolors社

ィ、リモートアクセス、複数ユーザーによる入力などの必須要件が確定されました。さらに、検索が容易であることや多様なタイプのデータ(図、テキスト、スプレッドシートなど)に対応すること、営業やテクニカルサポートで使用できることも必要とされました。

BIOVIA Notebookはこのプロジェクトのコンペに参加した複数企業の製品の一つでしたが、Plasticolors社の要望すべてを満たしていたため、最終的に勝利を収めました。

Plasticolors社の技術ディレクターであるSelby Brannon氏は語ります。「研究開発部門で収集した情報を効率よく保存できるようになりました。今後、お客様の要望に応じて新しい技術を開発する際も、こうした情報に簡単にアクセスできるでしょう。弊社のような急成長中の組織にとって、すべての情報を容易に利用できることは、大きな力となります」。

「オープンシステム」であるBIOVIA Notebookのシステムでは、ユーザーが同僚の電子ノートの情報にアクセスできます。すべてのデータがELNに直接入力され、1か所にまとめて保存されるため、同僚やチーム間での情報共有が容易です。

「この機能により各部門間で相互に作業を把握できるようになり、まとまりが生まれた結果、製品化に要する時間が飛躍的に短縮されました」とBrannon氏は述べています。

Plasticolors社内のユーザーの評価は非常に良好です。BIOVIA Notebookは使いやすく、以前よりはるかに効率的かつ短時間で日々の作業を記録できるという声が寄せられています。

Plasticolors社は、来年には管理業務システムを担う基幹ERPにBIOVIA Notebookを接続して、さらなる効率化を図る予定です。

PLASTICOLORS, INC.について

Plasticolors, Inc.は塗装、コーティング、コーキング、シーリング、熱硬化性プラスチックなどの業界に顔料および化学分散剤を提供する大手企業であり、自動車、家庭用電気製品、機材、電気機器、消費財、建設などの産業で使用される製品を製造しています。

同社の顔料は、自動車の内外装部品、エポキシ樹脂フローリング、家庭用電気製品、さらに塗料、コーティング剤、成形用の混合材料など、多様な製品に使用されています。同社はISO 9001、ISO 14001、ISO/TS-16949認証を取得しています。

ダッソー・システムズの**3D**エクスペリエンス・プラットフォームでは、12の業界を対象に各ブランド製品を強力に統合し、各業界で必要とされるさまざまなインダストリー・ソリューション・エクスペリエンスを提供しています。

ダッソー・システムズは、**3D**エクスペリエンス企業として、企業や個人にバーチャル・ユニバースを提供することで、持続可能なイノベーションを提唱します。世界をリードするダッソー・システムズのソリューション群は製品設計、生産、保守に変革をもたらしています。ダッソー・システムズのコラボレーティブ・ソリューションはソーシャル・イノベーションを促進し、現実世界をより良いものとするためにバーチャル世界の可能性を押し広げています。ダッソー・システムズ・グループは140カ国以上、あらゆる規模、業種の約19万社のお客様に価値を提供しています。より詳細な情報は、www.3ds.com（英語）、www.3ds.com/ja（日本語）をご参照ください。



©2014 Dassault Systèmes. All rights reserved. 3DEXPERIENCE, CATIA, SOLIDWORKS, ENOVIA, DELMIA, SIMULIA, GEOVIA, EXALAND, 3D VIRA, 3DSWIM, BIOVIA, および INETVIBES はアメリカ合衆国、またはその他の国における、ダッソー・システムズまたはその子会社の商標です。ダッソー・システムズまたはその子会社の商標を使用する際には、書面による所定の承認が必要です。

 **DASSAULT SYSTEMES** | The **3DEXPERIENCE**® Company



Challenging Tomorrow's Changes

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
流通・エンタープライズ事業グループ
ライフサイエンス事業部

141-8522
東京都品川区大崎1-2-2 アー
トビレッジ大崎セントラル
タワー

TEL: 03-6417-6600
E-mail: ls-marcom@ctc-g.co.jp